

松本陽子 宵の明星を見た日

Matsumoto Yoko: The Day I Saw the Evening Star

2026年11月28日（土）－2027年2月28日（日）

神奈川県立近代美術館 葉山



《私的光景》2005年

油彩、木炭、パステル、カンヴァス

神奈川県立近代美術館蔵

松本陽子（まつもと・ようこ/1936-）は、1950年代後半から抽象絵画を探究し、1960年代のアメリカ滞在で知ったアクリル絵具と綿カンヴァスから、ピンクを主調に光と色彩にあふれる唯一無二の平面表現を生み出しました。1990年代後半からふたたび油彩に取り組み、モノクロームから緑、そして青へ色調を変化させながら、90歳を迎えた現在も新たな展開を続けています。近年、国際的な再評価も著しい松本の創造の軌跡を、最初期から本展のための新作まで40点超の代表作と資料で展覧します。

光と色彩を追求し、内なる自然に向かい合ってきた松本の作品を、自然光を取り入れた展示空間が特徴の葉山館でご覧ください。

展覧会のみどころ

1. 初の巡回による回顧展、最終会場

2005年、2019年以来となる大規模な展覧会として、2026年5月に巡回を開始した本展。大学の卒業制作から本年制作の作品まで、松本の軌跡と現在が一堂に会する最後の場をお見逃しなく。

2. 葉山会場でのみの出品ほか、スケッチブックなど関連資料を追加

松本のカンヴァス作品では最大となる300号をはじめ、葉山館のみに展示される大型作品や小品、スケッチブックなどを追加。過去の個展資料なども紹介します。

【お問合せ】 神奈川県立近代美術館 葉山

広報担当：葉山 展覧会担当：三本松、靱山

Tel：046-875-2800 Fax：046-875-2968 E-mail：info.kinbi.474@pref.kanagawa.lg.jp

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 <https://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

開催概要

展覧会名：松本陽子 宵の明星を見た日

主催：神奈川県立近代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

協力：ヒノギャラリー、White Cube、G foundation

担当学芸員：三本松倫代、靱山昌夫

会期：2026年11月28日（土）－2027年2月28日（日）

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 展示室1、2、3

開館時間：午前9時30分－午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（1月11日を除く）、12月28日－1月4日

観覧料：一般1,200（1,100）円／20歳未満・学生1,050（950）円／65歳以上600円／高校生100円

- ・（）内は20名以上の団体料金です。
- ・中学生以下の方と障害者手帳等、ミライロIDをご提示の方（および介助者原則1名）は無料です。
- ・企画展「松本陽子 宵の明星を見た日」の観覧券で同日に限りコレクション展「マルク・シャガール『ラ・フォンテーヌ寓話集』」をご覧いただけます。
- ・ファミリー・コミュニケーションの日（毎月第1日曜日：12月6日、2月7日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。また毎月第1日曜日は会話を楽しむ日「オープン・コミュニケーション・デー」となりますので、小さなお子様連れの方も遠慮なくご覧ください。
- ・その他の割引につきましてはお問い合わせください。
- ・最新情報と来館に際してのお願いは美術館ウェブサイト等をご確認ください。

同時開催の展覧会

葉山館 展示室4

11月28日（土）－2027年2月28日（日）

コレクション展「マルク・シャガール『ラ・フォンテーヌ寓話集』」※展示替えあり

鎌倉別館

－2027年1月31日（日）

コレクション展「ポーランド・ポスター2 銅版画家渡辺千尋旧蔵品から」

2027年2月13日（土）－5月23日（日）

企画展「深川遙想 伊東深水と関根正二」

【お問合せ】 神奈川県立近代美術館 葉山

広報担当：葉山 展覧会担当：三本松、靱山

Tel：046-875-2800 Fax：046-875-2968 E-mail：info.kinbi.474@pref.kanagawa.lg.jp

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 <https://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

関連企画

詳細とその他のイベント等は美術館ウェブサイトをご確認ください。

クロス・アーティストトーク

日時：11月28日（土）午後1時から
講師：松本陽子（本展出品作家）、三沢厚彦（彫刻家）
会場：葉山館 講堂

ゲストトーク

日時：2027年1月23日（土）午後2時から
講師：高島直之（美術評論家）
会場：葉山館 講堂

松本陽子インタビュー映像（2026年制作、約45分）上映会

日時：12月19日（土）、2027年2月20日（土）各日午後2時から
会場：葉山館 講堂

担当学芸員によるギャラリートーク

日時：12月12日（土）、2027年1月9日（土）各日午後2時より
会場：葉山館 展示室
* 申込不要、参加無料（ただし高校生以上の方は当日の観覧券が必要です。）

その他の関連企画については、美術館ウェブサイトをご確認ください。

広報用画像データ一覧

本展広報のための画像データ(印刷用350dpi/オンライン用72dpi)をご用意しております。
ご希望の場合は次の必要事項を明記し、広報担当宛にEメールでお申し込みください。

展覧会名/希望画像アルファベット/データサイズ(350 dpi or 72 dpi)/社名/媒体名/掲載予定日/担当者名/連絡先

- A) 松本陽子 《作品III》 1962年 油彩、カンヴァス 個人蔵
- B) 松本陽子 《エフライムの山地 II》 1990年 アクリル絵具、カンヴァス 松本市美術館蔵
- C) 松本陽子 《光は荒野のなかに輝いている II》 1993年 アクリル絵具、カンヴァス 東京国立近代美術館蔵
- D) 松本陽子 《振動する風景的畫面 IV》 1995年 アクリル絵具、カンヴァス G foundation collection
- E) 松本陽子 《宇宙エーテル体 II》 2003年 アクリル絵具、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵
- F) 松本陽子 《思考回路 I》 2005年 油彩、木炭、パステル、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵
- G) 松本陽子 《私的光景》 2005年 油彩、木炭、パステル、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵
- H) 松本陽子 《生命体について》 2010年 油彩、木炭、パステル、カンヴァス UESHIMA MUSEUM COLLECTION
- I) 松本陽子 《私的植物図鑑》 2024年 油彩、木炭、パステル、カンヴァス 個人蔵

